

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |  |   |            |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 1    | 「一人ひとりをたいせつに」を理念としているが前任者の時に創られたものである。何のために理念があるのかということが職員一人ひとりに浸透していない。もう一度原点に戻り、共通理解の下考える必要がある。 | 介護の理念について原点に立ち返る。地域密着型サービスの意義をふまえ職員一人ひとりが理念を理解し行動に移せるように職員全員で取り組む。         | 職員全員参加の夜間自主研修にて今掲げている理念について検証する。自分たちの言葉で分かりやすく理念を作り上げることで毎日の介護に活かしていきたい。  | 12ヶ月       |
| 2        | 26   | 月一回の自主研修でモニタリングを行い、課題とケアのあり方を検討している。利用者一人ひとりの記録をもとに行うが利用者の言葉や行動の記録が少なく情報が少ない。記録の方法の工夫が必要である。      | 介護者全員が利用者の様子を理解出来るように記録の仕方を工夫する。記録をもとに利用者の希望する暮らしにつながることで、気づきにもつながるようにしたい。 | 一人ひとりの対応に応じたありのままの表現や「言葉」を記録する事で利用者の心の変化に気づけるようにする。それを基に利用者一人ひとりに寄り添いたい。自主研修で具体的な書き方や工夫できることを話し合いより細かく利用者の行動や気持ちを理解出来るよう努力する。 | 12ヶ月       |
| 3        |      |   |  |   | ヶ月         |
| 4        |      |   |  |   | ヶ月         |
| 5        |      |   |  |   | ヶ月         |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。